

## 滋賀医科大学の紹介



(2022年5月1日現在)

設立: 1974年10月  
 学部: 医学部(1学部)  
 学科: 2学科(医学科、看護学科)  
 医学科: 29講座、看護学科: 3講座  
 (+ 寄附講座1、共同研究講座4)  
 大学院: 医学系研究科修士課程、博士課程  
 教職員数: 1,417名(教員381名、職員1,036名)  
 学生数: 学部922名(現員)  
 医学科682名(6学年)、看護学科240名(4学年計)  
 大学院214名(現員)  
 修士課程44名(2年間)、博士課程170名(4年間)  
 附属病院: 31診療科、603床  
 年間予算規模: 約360億円(2021年度)

## 理念、使命、第4期中期計画



### 学長挨拶

Message  
 [学長] 上本 伸二  
 President Shingi Uemoto

ニューノーマル環境の中で、サステナブルでアトラクティブな活動を推進します

一第4期中期目標・中期計画の開始にあたって

We wish to make SUMS sustainable and attractive in the New Normal amid COVID-19 pandemic. Embarking on the Fourth Medium-Term Goals and Plans

### 第4期中期計画のアウトライン

Outline of the Fourth Medium-Term Plans

今後の展望 ~第4期中期目標期間(2022~2027年度)に向けて~

#### 教育 Education

- ※ 質の高い教育、入学機会均等化の推進に努める。
- ※ 最新の学術的知見に基づいた教育の提供。
- ※ 卒業生が社会で活躍できるような人材の育成。
- ※ 学生の学びの意欲を高め、主体的な学習を促す。
- ※ 国際化推進に向けた取り組みの強化。

#### Research 研究

- ※ 最先端の医療、看護の発展に貢献する。
- ※ 社会課題の解決に向けた研究の推進。
- ※ 産学連携による共同研究の推進。
- ※ 国際共同研究の推進。

#### VISION

サステナブルでアトラクティブな大学

#### 理念 Our Philosophy

滋賀医科大学は、地域を支えられ、地域に貢献し、世界に羽ばたく大学として、医学・看護学の発展と人類の健康増進に寄与することを理念とする。

As the university which is supported by its local community, contributes to the community and plays an active part in the world, we contribute to development of medical and nursing science and promotion of human health.

#### 使命 Our Mission

1. 豊かな教育、確かな倫理観、高い専門知識を有する医療従事者を育成する。
2. 研究開発と国際性を有する研究者を養成し、特色ある研究を世界に発信する。
3. 信頼と満足をもたらすすべての人が健康と幸福に暮らし、社会に貢献する。

1. We nurture reliable medical professionals having ethical intelligence, solid sense of ethics and highly specialized knowledge.

2. We nurture researchers having ethical consideration and originality to introduce distinctive studies to the world.

3. We contribute to society by providing outstanding holistic medicine to the community in pursuit of trust and satisfaction.

## 研究体制および実用化支援体制



第4期中期目標期間における研究体制および実用化支援体制の強化  
 ~高齢化社会における医学的課題解決とイノベーション推進プロジェクト~

### 先端医学研究機構 (仮称)

動物生命科学センター  
 神経難病研究センター  
 NCD疫学研究センター  
 先端がん研究センター  
 実験実習支援センター

新設 創発的研究センター

挑戦的研究部門  
 若手中心の創発的研究  
 AIやビッグデータ  
 重点研究を加速

国際研究部門  
 国際共同研究の活性化  
 海外から優秀な研究者の招聘

重点研究のさらなる強化  
 ・サルを用いた医学研究 取り急ぎ  
 ・認知症・神経難病研究、先端がん研究、生活習慣病・疫学研究

還元  
 地域産業の振興や保健・医療課題の解決に貢献

BioMedical Business Development Unit  
 ・重点研究およびスピノフ研究の実用化促進  
 ・評価技術を生かした製品価値(付加価値)の拡大

共同研究費  
 ライセンス収入  
 社会実装、実用化

企業 出資  
 民間企業(企画)  
 しが医看工薬食コンソーシアム(仮称)  
 製品開発・事業化推進委員会(仮称)  
 創業系部会 / (コロナ特別部会) / デバイス系部会

自治体  
 地元企業

## 産学連携の取組み

研究シーズからのアプローチ  
 研究成果、アイデア  
 ↓  
 特許(ノウハウ)  
 ↓  
 学会発表、論文

医療ニーズからのアプローチ  
 現場観察、業務改善  
 ↓  
 課題の顕在化  
 ↓  
 医療ニーズの発掘

マーケティング  
 支援機関、金融機関との連携  
 ものづくり企業との連携(プロトタイプング)

外部資金 (研究費、学術指導料、ライセンス料)

外部資金 (学術指導料、ノウハウ料、研究費)

独自技術・強みを有する企業との連携  
 大学(附属病院)内の異業種企業展示会

マッチング機会創出

企業 (A社、B社、C社...)

## 共同研究講座

### 共同研究費の推移 (単位:千円)

年度	共同研究講座に係る共同研究費	その他の共同研究費
2021	70,978	173,420
2022	70,978	225,420
2023	70,978	225,420
2024	70,978	173,420

【2022年度下半期に設置予定の共同研究講座】

⑤スフォルム「タケノコ」質関連医療学講座(仮称)  
 企業名: 大原薬品工業株式会社  
 講座長: 教授 漆谷 真  
 研究期間: 2022/10/1~2025/9/30  
 研究経費: 総額 99,000千円

⑥サステナブル素材開発共同研究講座(仮称)  
 企業名: 旭化成株式会社  
 講座長: 特別教授 遠藤 剛  
 研究期間: 2022/10/1~2025/3/31  
 研究経費: 総額 61,260千円

【共同研究講座設置状況(2022年度上半期)】

①新材料分子設計共同研究講座  
 講座長: 特別教授 遠藤 剛  
 企業名: 株式会社ADEKA  
 研究期間: 2022/4/1~2025/3/31  
 研究経費: 総額 180,000千円

②機能性材料共同研究講座  
 講座長: 特別教授 遠藤 剛  
 企業名: コニン株式会社  
 研究期間: 2022/4/1~2025/3/31  
 研究経費: 総額 180,000千円

③生命情報開拓講座  
 講座長: 特別教授 小島 秀人  
 企業名: 三井化学株式会社  
 研究期間: 2022/4/1~2024/3/31  
 研究経費: 総額 44,000千円

④再生医療開拓講座  
 講座長: 特別教授 小島 秀人  
 企業名: 株式会社バイオジップコード  
 研究期間: 2022/4/1~2024/3/31  
 研究経費: 総額 60,000千円

・2022年4月に、共同研究講座(外部機関から受け入れた共同研究費を活用し、共通課題について、本学と共同して教育研究を実施する講座)を4講座新設したことにより、共同研究費の獲得額が大幅に増加した。  
 ・さらに、2022年度下半期には、2つの共同研究講座が設置予定であり、本学の研究に対する企業の期待が高まりを見せている状況であるといえ、今後、本学における共同研究の更なる進展・加速化が期待できる。

## 連絡先

滋賀県大津市瀬田月輪町  
 滋賀医科大学 研究統括本部  
 研究戦略推進室 産学連携推進部門  
 TEL: 077-548-2936 (松浦昌宏)  
 Email: m18matsu@belle.shiga-med.ac.jp

## 医工連携の取組み～社会実装まで



## これまでの成果(上市した製品)

**マイクロ波手術支援機器**

(2017, 夏上市) Acrosurg (Scissors)

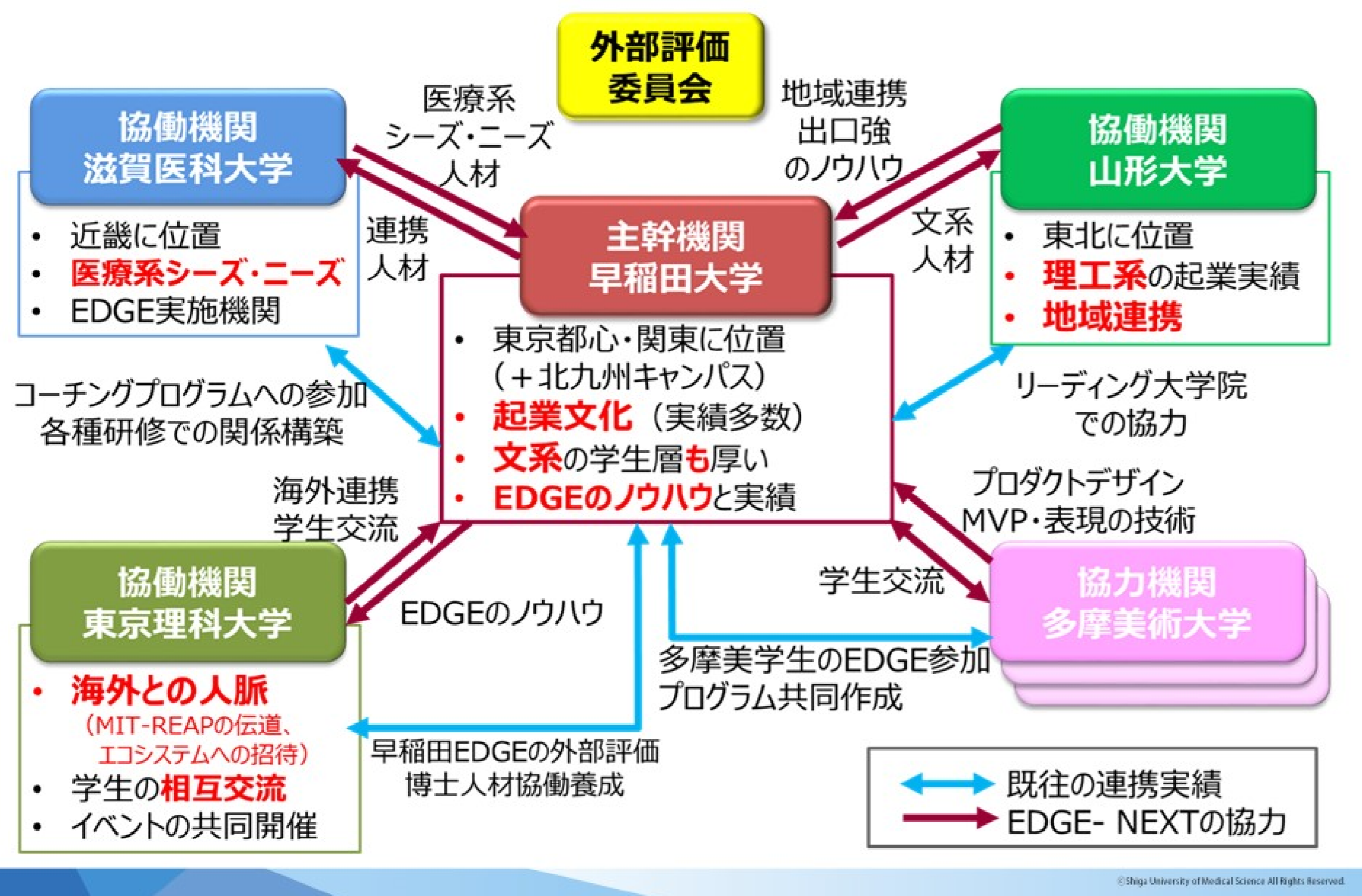
(2020, 夏上市) 直視下手術用(パーム)

鏡視下手術用(シボ)

Acrosurg (Tweezers)

Generator

## Skyward EDGEコンソーシアム (スタートアップ教育支援体制)



## 地域との連携・スタートアップ支援

**滋賀テックプランングランプリ**

- 2016年から開始された滋賀県での取組み
- 滋賀県が取組んでいる滋賀発成長産業発掘・育成コンソーシアムに参画すると共に、毎年ベンチャー育成コンテスト(滋賀テックプランングランプリ)のファイナリストを輩出し、開始以来 6年連続で入賞(企業賞等の受賞)を果たしている。
- 各年度の応募総数: 約30チーム → ファイナリスト9チーム
- 各年度参加者総数: 約200名

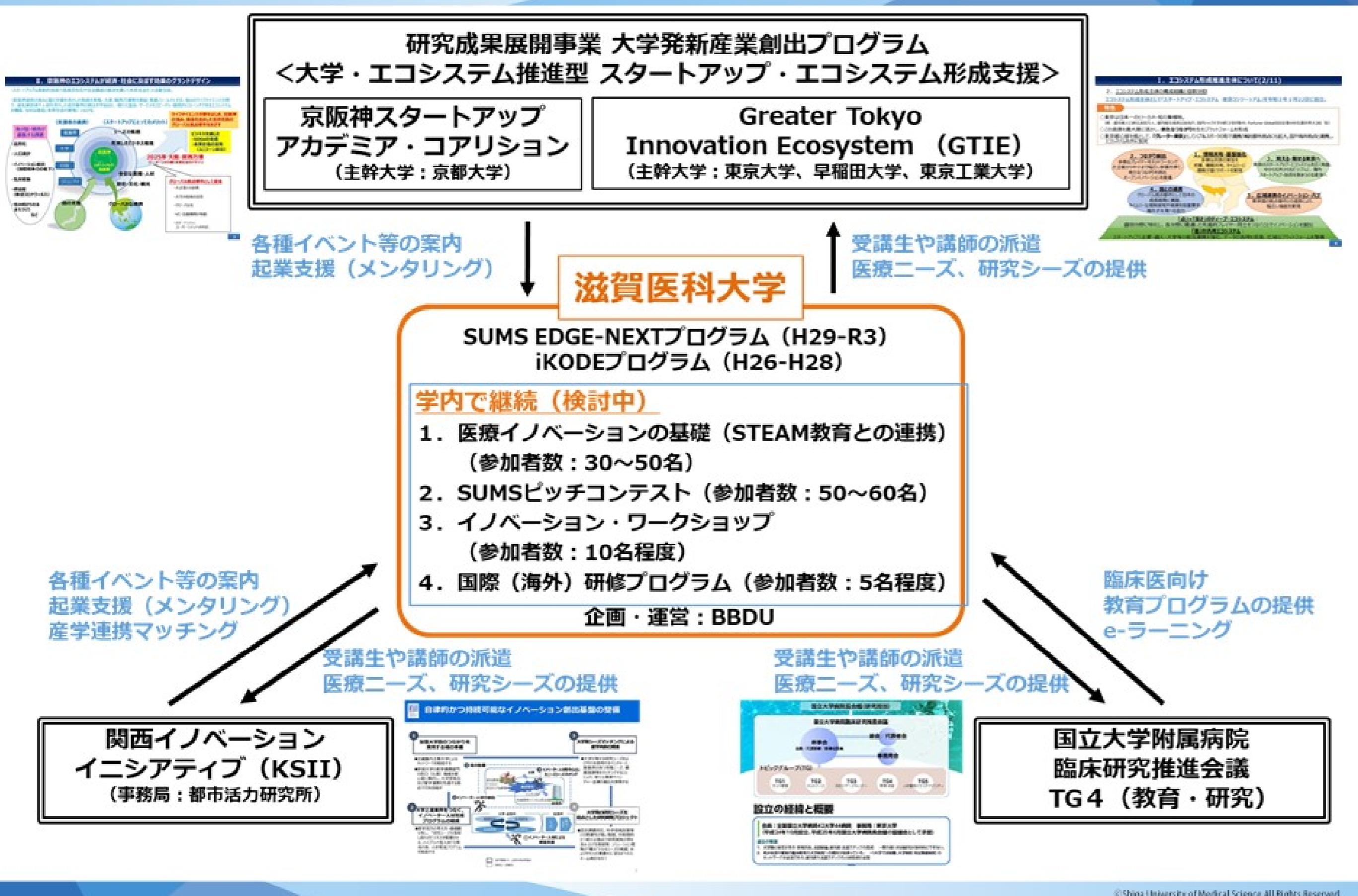
**第6回 滋賀テックプランングランプリ** (2021年7月31日(土))

**滋賀県の事業**

**受賞チーム**

- 第1回受賞の立岡弓子教授は大手企業と共同研究中
- 同 小島秀人教授は大手企業と大型共同研究中
- 第2回受賞の成瀬延康准教授はベンチャーを兼務
- 第3回受賞の中路景太医師(研修医)は2019年度SCOREに採択
- 第5回受賞の高畑翔吾医師(研修医)は2019年度SCOREに採択後、大手企業と共同研究中
- 第6回受賞の萩野秀一助教はベンチャーを兼務

## 産学連携人材育成・スタートアップ支援



## 連絡先

滋賀県大津市瀬田月輪町  
滋賀医科大学 研究統括本部  
研究戦略推進室 産学連携推進部門  
TEL: 077-548-2936 (松浦昌宏)  
Email: m18matsu@belle.shiga-med.ac.jp